

首里城公園友の会によるイヌマキ育樹祭について

令和7年3月1日(土)

令和7年3月1日(土)、国頭村字辺野喜の県営林内のイヌマキ林において、首里城公園友の会が開催するイヌマキ育樹祭に参加した。

当日は100名近い参加があり、温かい日差しの中、参加者たちは汗を流しながら草刈り作業と施肥作業を行った。

途中、3匹の子供のヒメハブにも遭遇したが、けがはなく思わぬ遭遇者に驚きながらも楽しく行うことができた。

県北部農林水産振興センター及び県森林管理課は、事前に実施したイヌマキの間伐材を小分けに伐ったり輪切りにしたりして、参加者たちに記念品としてプレゼントした。

キオビエダシャクという害虫に耐えながら、少しずつ成長してきたイヌマキの間伐材の年輪はち密で不規則な紋様を描いており、樹木たちの成長の過程も見て取れる記念品を大変喜んでいた。

イヌマキの間伐は県職員のチェーンソー技術の向上も兼ねながら、今後も少しずつ継続して進めていきたいと思っており、首里城公園友の会と協力して立派なイヌマキ林にしていきたいと願っている。



写真1：草刈り作業をしている様子

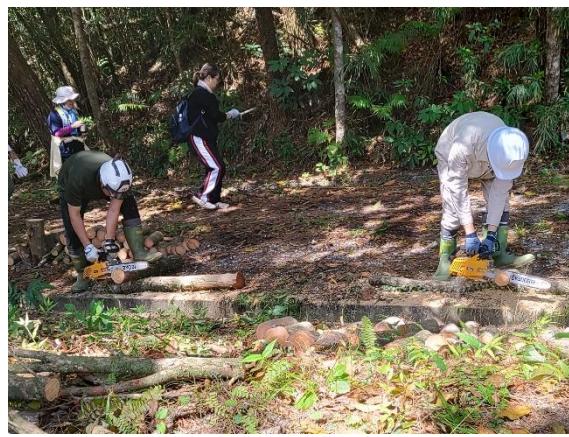


写真2：間伐材の輪切りを制作している様子